

1 事業の成果

◆里山保全部門

*管理場所グループ

毎月第一、第三日曜日午前中に定例活動を行い、以下のように里山とその周辺の保全に努めました。4月及び5月は新型コロナウイルス対策で、緊急事態宣言が発出されていたため、定例活動を休止しました。

- ・根戸城址 子供部会が主になって城址の管理を行いました。農教室カリキュラムとして落葉の堆肥化。落下した枯れ枝を拾い集積。集積した枝を結束し市の回収へ出す。遊具の管理、倒木の処理、竹の切り倒し枝払い等。会場内管理は落ち葉の掃除、道具、機器の管理、屋根掃除。薪置場整理。内外へ2基のかまどが製作されました。
- ・ミカン山 カイガラムシの防除。剪定。除草。堆肥作り。施肥。全体の除草。倒木処理。栗拾い。収穫したミカンはおみやげ、販売等で活用。
- ・ハス田 畦と水中の除草。施肥。切り花募金。農教室カリキュラムとして枯れ茎の刈り取り除去。
- ・田んぼ 手取り雑草除去。ロータリー掛け。畦の除草。水の管理。ポンプの管理。かさ上げ工事終了ハザ置き場の設置。ポンプ修理、設置。三角田んぼ水漏れ防止等。
- ・その他 第2駐車場の整備・管理。トンネル下の管理

*個別活動グループ

1. 里山農教室部会

- ・コロナの影響で、開講式を中止し、さらにソバ祭り・餅つき大会も中止となりました。また、冬水田圃のかさ上げ工事の影響で田植えが6月になりました。
- ・日直リーダー制・3年次生以上（スタッフ）の作物担当制が定着・機能しました。
- ・定時までにはほとんどの作業を終えることができました。
- ・里山農教室の開講は平均月3回、臨時開催もふくめて年間28回でした。
- ・受講者は年度当初で大人部会82名、子ども部会25家族でした。

2. 特別コース部会

- ・11月に予定されていた「そば祭り」が、今年は新型コロナウイルスの影響で中止になりました。その代わりとして今年度は、特別コース主催で、以下のイベントを行いました。
 1. 共通課題作物の里芋の品評会（毎年そば祭りに行っていたもの）
 2. 新入生を対象にした遠藤先生の「有機栽培の基礎」のお話
 3. 特別コースの代表メンバー4名の栽培報告
- ・6月に予定していたバス研修会は新型コロナの影響で福祉バスが利用できず中止になり、次年度に繰り延べし開催にすることにしました。
- ・12月には、水の館で外部講師の田中優子さんを招き「炭」についての効用、環境保全など炭の基本についての勉強会を行いました。トラストサロンとして開催しましたが、特別コースのメンバーは全員参加しました。

3. ハーブ部会

- ・乾燥させたレモングラスを多量に作成して販売しました。残りは部会で分けました。
- ・黒ニンニクを作成して完売しました。しかし、「黒にんにく発酵器」の値段（9,000円ほど）までには届きませんでした。
- ・前田さんが作成したハーブソルトと七味唐辛子は、部会で平等に分配しました。

4. 竹教室部会

- ・四期生の初年度は、これまで最多の6名でスタート、最初の課題四海波花籠を完成させ、六つ目編

籠の作成に取り組んでいます。コロナ禍で参加人数も少なめですが毎月休まずに実施しました。

5. 養蜂部会

- ・定例会 12 回、チームリーダー会 12 回を開催し、飼育の基本技術の習得に努めました。
- ・チームリーダー制により担当巣箱の管理、リーダーのサポート体制が進展しました。
- ・トラスト会員に対し、はち蜜、蜜ろうクリームを 135 ケ販売しました。
- ・登録会員数は 35 名で、みつ峰越冬群は 4 群でした。(2020 年 4 月現在)

6. 子ども部会

- ・根戸城址の枯竹の整理、落下した枯れ木を拾い集積し、無煙炭化器で燃やして炭を作りました。炭は畑と田んぼに散布しました。
- ・こども畑、こども田んぼで、黒米、カボチャ、トウモロコシ、サツマイモ、落花生、ニンジン育てました。
- ・作物担当を実施する予定だったが、年度当初にコロナの影響で活動が進まず上手く実施できませんでした。
- ・イベントは、田植え、かかし作り、稲刈りについて企画・運営を行いました。
- ・根戸城址にて、森の整備を行いながらキャンプをしました。
- ・修了式では、トラスト生き物マップの発表をしました。

7. そば勉強会部会

- ・今まで毎月 1 回 15 名前後が集まり楽しく開催していましたが、2020 年度は新型コロナウイルス感染予防のため思うような開催ができませんでした。

◆遊休農地活用部門

***遊休農地対応グループ**

1. 船戸圃場

1) ひまわり栽培と景観

- ・5月25日播種したひまわりは、7月下旬には大きな花が圃場一面に咲き、通行人などが写真を撮ったり、眺めたりして景観を楽しんでいました。
- ・今年は特に「鳥害」が多く、蒔いた種を食べられ、10m前後も芽が出ない畝もあり、また搾油用の種は「カワラヒワ」や「鳩」などに沢山食べられて、収穫量は110kgで多い年の半分となってしまいました。

2) ひまわりイベント（ひまわり迷路とクイズに挑戦）

- ・事業計画に沿って準備を行ったが、新型コロナウイルス感染予防のためイベントを中止としました。

3) 菜の花栽培と景観

- ・10月28日播種をし、11月6日にはほぼ発芽をして順調に生育しました。翌年2月1日には、脇芽を育てるための花芽摘みを行い、3月には草丈80cm以上となり圃場が一面黄色に染まりました。
- ・圃場の沼側の株は草丈40cm程度で生育が悪かったです。

4) 菜の花イベント（菜の花畑散策と頭の体操）

- ・イベントの準備はほぼ完了していたが、緊急事態宣言の期限が3月7日から3月21日まで延長となったために急遽中止としました。なお、中止を知らずに来られた方に、畑の中の小路を散歩道として開放しました。4日目が雨天となり3日間の開催で225名の来場者がありました。

2. 宮前沼圃場

- ・4月に除草、5月に「EM入り発酵鶏糞」（15Kg入り）を24袋散布後、トラクター耕耘してヒマワリの播種を実施しました。
- ・6月、7月と愛情込めて除草しましたが生育は悪く、今年もヒマワリはポツポツとしか咲かずヒマワリ油の収穫が出来ませんでした。
- ・低地で水はけが悪く5年間ほとんど花を咲かせることが出来なかったため、2021年度は元の田んぼに改造して米作りに方針転換する予定です。

3. 宮前沼東アート圃場

1) コスモスとひまわり栽培の景観（4月～8月）

- ・圃場東側に、これまで失敗続きだった赤、オレンジ、黄の3色のコスモスをなんとか咲かせるために

2回培土した高畦に播種しました。今年は概ね咲かせることが出来たが、3色同時に咲くものと思っていたところ、数週間づつずれてしまい見栄えが今一つでした。

- ・圃場西側にはひまわりをサークル状に播種したが、発芽はしたものの、土壌過湿のためその後生育しませんでした。

2) 菜の花栽培と景観（9月～3月）

- ・圃場西側に、菜の花(京都伏見寒咲き)を播種。今年は台風などの被害がなく概ね順調に育ち、3月には道路側から順次にきれいに咲きそろいました。
- ・圃場東側には昨年同様、ムラサキ花菜を播種。9月の発芽までは順調だったが10月末ごろに全て枯れてしまいました。翌年の春にはきれいな緑の絨毯になっていたため、昨今の社会情勢を考え、巨大な「コロナ感染防止ポスター」として「マスクをするうなぎさん」をミニ耕耘機で描きました。

4. 花和下圃場

- ・花和下圃場は昨年より借りた土地であり、場所はガソリンスタンドの裏側にあります。
- ・花和下圃場は、2か所あり、1か所が道路脇で約200㎡、もう1か所がその西側で約450㎡です。地元の農家さんの話によれば、酸性度の強い土地とのことで雑草もあまり生えないとのことでした。
- ・この圃場で景観作物が生育するかどうかの試みもあって、昨年11月に菜の花の播種を行いました。結果は、道路脇の小さい畑は、発芽が8割程度で株はある程度大きく育ち、花も美しく咲き、一方西側の広い畑では、発芽が4割程度で成長も悪く、株は小さかったけれども可愛い花を沢山咲かせました。

5. 宮前田圃

- ・苗づくりがうまくいかず、苗を植えない箇所が出てしまいました。
- ・収量は118袋(3540kg)でした。(販売は18袋。)初年度140袋、1昨年120袋、昨年130袋。
- ・東葛フードバンクに5袋、市民活動ステーションに1袋寄付しました。
- ・除草剤を使うだけの低農薬で栽培しました。

6. 遊農チーム (GMT65)

- ・農機を扱うことのできる人員が増えました。
- ・登録人数は60人超で、たくさんの方が作業に参加してくれました。トラスト会員以外の人も参加してくれています。
- ・米の現物支給は例年通りに支給できましたが、ヒマワリ油があまり配れませんでした。

*新規就農者支援グループ

- ・新規就農希望者があられませんでした。

◆事務局部門

*交流事業グループ

当グループは会員相互、並びに一般市民との交流を図る目的で各種イベントを開催するとともに情報交換・情報の共有化を図る活動を展開しました。田植えから稲刈りまでの冬水田んぼでのイベントは、手賀沼流域フォーラムの助成を受けました。一方で、昨年度は新型コロナウイルスの影響で、特に飲食を伴うイベントを行うことができない初めての年でもありました。

- ・6月の田植えには通常の会員だけでなく、メルマガ会員、一般の参加者も集まり、125名の賑わいを見せました。しかし、早苗饗については新型コロナウイルスの影響から開催を見合わせました。
- ・7月～8月にかけては「かかし祭り」が行われました。かかし作りには25名の外部参加者がありました。大人部門の1位は「コロナに負けるなアンパンマン」、子ども部門の1位は「トラストアイーン」でそれぞれコロナの世相を反映したものとなりました。
- ・9月の稲刈りでは、子どもから大人まで総勢211名の参加者が集まり、重労働にもかかわらず、素晴らしいチームワークで作業をこなしていました。
- ・11月のそば祭り、12月の餅つき大会は、コロナの影響で残念ながら開催は見送られました。もち米は会員へ配布、そば粉については、そば打ちグループ監修のレシピ集とともに販売が行われました。
- ・12月にはトラストサロンとして、炭アンバサダーの田中優子先生の講演がありました。参加者は36名で炭焼きについての知識を深めました。このサロンの後、根戸城址の無煙炭化器で竹炭づくりや

花炭づくりを行っています。

- ・他団体との連携では、2月に生涯学習センターアビスタのストリートにて、消費生活展のパネル展示が行われ、当会の活動をPRしました。こちらもコロナウイルスの影響でパネルのみの形態となりました。

***事務局グループ**

会議運営・記録、会報発行、HPの運営、名簿管理、会計業務（年度予算、月次決算、現金出納業務等）、機械管理等の基礎業務をこなしました。

- ・HP担当者の努力下、HP、メーリングリストが有効に機能しました。
- ・FBも担当者が農教室の記録を配信してくれました。
- ・会計担当者、会計実務者の力で会計実務がスムーズかつ適切に行われました。
- ・市農政課との緊密な連絡、交流をおこないました。特に今年度は、冬水田圃のかさ上げ工事が行われ、農政課の担当者に行いろいろとお世話になりました。
- ・花王㈱の「あ・し・た野菜倶楽部」事業に参加しました。
- ・パルシステム様より30万円の寄付金をいただき、机・椅子・チェーンソー・管理機を購入しました。管理機は使いやすい家庭用のもので、子ども部会で主に活用します。
- ・特別会員の日暮知男さんがお亡くなりになりました。謹んで哀悼の意を捧げます。
- ・新型コロナ対策に苦慮しましたが、本会からはクラスターを発生させることはありませんでした。

◆総括報告

- ・年度末（2021年3月末）の正会員数は185名（前年度172名）、賛助会員2名、顧問1名、協力会員（地権者）9名、協力会員（我孫子市民）57名、あわせて254名（前年度242名）の会員となりました。メルマガ会員は168名（前年度140名）に増加しました。
- ・新型コロナウイルスのため、定例活動や里山農教室の活動が大きな影響を受けました。発熱者の参加自粛、マスク着用、参加人員の削減などの措置を講じるとともに、不要・不急の活動を自粛しました。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	
里山保全部門	根戸城址部会 (定例活動)	毎月第1、3日曜日	根戸城址通り	4名	会員 (30名)	
	・根戸城址通り清掃		根戸城址			
	・樹林地管理など					
	管理場所グループ	花ハス部会	定例活動日、随時	ハス田	2名	会員 (20名)
		ミカン山部会	定例活動日、随時	ミカン山	2名	会員 (20名)
		冬水田圃部会	4月～10月	根戸新田	14名	会員・一般 (180名)
		ソバ栽培部会	8月～11月	根戸新田	14名	会員 (60名)
	個別活動グループ	養蜂部会	毎月第3土曜日、随時	根戸新田	2名	会員 (38名)
		竹教室	毎月第4木曜日	根戸新田	2名	会員 (5名)
		里山農教室部会	毎月3回程度 土曜日	根戸新田	19名	会員 (80名)
農教室特別コース部会		通年	根戸新田	2名	会員 (10名)	
ハーブ部会		通年	根戸新田	2名	会員 (11名)	
遊休農地活用部門	遊休農地対応グループ	ひまわり栽培	5月～7月	宮前沼圃場	14名	会員 (44名)
		ひまわり栽培	5月～7月	船戸圃場	10名	会員 (27名)
		ひまわり種採取	8月24・25日	船戸圃場	36名	会員 (52名)
		菜の花栽培	10月～3月	船戸圃場	15名	会員 (36名)
		菜の花畑散歩道開放	3月18～20日	船戸圃場	6名	会員・一般 (225名)
		菜の花栽培	10月～3月	宮前沼圃場	3名	会員 (17名)
		菜の花栽培	10月～3月	花和下圃場	2名	会員 (8名)
		水稲栽培	3月～9月	宮前田圃	30名	会員 (30名)
	新規就農者支援グループ	新規就農者支援	4月～3月	根戸新田	2名	会員 (1名)
事務局部門	交流グループ	田植え	6月14日	根戸新田	14名	会員・一般 (111名)
		かかし作り	7月11日、8月1日	日暮会場	10名	会員・一般 (113名)
		かかし祭り (コンテスト)	8月22日	根戸新田	15名	会員・一般 (118名)
		市民のチカラ祭り	9月26日、27日	けやきプラザ	1名	会員・一般 (多数)
		稲刈り	9月26日	日暮会場	30名	会員・一般 (181名)
		トラストサロン	12月12日	水の館	5名	会員・一般 (31名)
		消費生活展	2月3日～8日	アピスタ	2名	会員・一般 (多数)
	事務局グループ	安全管理委員会	4月25日	けやきプラザ	2名	会員 (10名)
		定例理事会 (10回開催)	毎月、最終日曜日	けやきプラザ	2名	会員 (10名)
		通常総会	6月7日	けやきプラザ	5名	会員 (145名)
		会報編集・校正・発送	毎月1日発行	会員自宅ほか	3名	会員・一般 (200名)
		ホームページ運用・管理	通年	会員自宅ほか	3名	会員・不特定多数
		フェイスブック運用・管理	通年	会員自宅ほか	2名	会員・不特定多数